

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスあそび王国津山田邑事業所		
○保護者評価実施期間	令和7年 2月 8日		令和7年 3月 8日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18 (回答者数)	11
○従業者評価実施期間	令和7年 2月 8日		令和7年 3月 8日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5 (回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	積極的に戸外遊びを取り入れ、運動能力の向上や、季節の移り変わりを体感しながら「あそび」を通じて学べる機会の提供を行っていることです。	・自然と体を動かし運動量を増やす事ができる活動を意識的に取り入れています。 ・体験を深める取り組みとして、春は花探しや虫探し、夏は水遊び、秋は落ち葉遊び、冬は雪遊びなどの季節ごとの遊びを取り入れています。	・お子様たちの発達や興味にあったあそびの検討を行い、取り入れていきます。 ・年中を通しての活動ができるよう、定期的な環境整備を行っています。
2	活動スペースの確保や配慮を行っていることです。	活動ごとでスペースを分けており、移動する事でお子様が、次の活動への切り替えをスムーズに行えるよう工夫しています。	パーティー等を活用する事で個々の成長具合に合わせた個別療育や集団活動を行えるよう検討していきます。
3	保護者の方、相談支援員さんや学校などの関係機関との連携をしっかりとっていることです。	保護者の方や関係機関等と緊密に連携を図り、その改善策について検討を行っています。	保護者の方のニーズにこたえていけるよう関係機関等との連携を緊密に図っていきます。また、保護者の方の不安や悩みに迅速に対応し、安心していただけるよう努めていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の他のお子さまと活動する機会が少ないことです。	地域住民等との交流の機会を作っていない。	お子さまたちの成長や社会性を伸ばすために、地域との交流活動はとても大切な場であると考えています。今後、機会があれば積極的に地域と関わっていきけるような活動を取り入れていきたいと考えております。
2	非常災害発生に備え、定期的に訓練等が行われているが情報発信が出来ていないことです。	保護者の方への必要な情報発信を行っていく必要がある。	避難訓練等の実施について、年間の安全指導計画での周知、実施後の様子などの情報伝達に努めてまいります。
3	保護者同士の交流の機会がないことです。	保護者同士の交流の場の立案を考えた事がない。	今後、保護者同士の交流の機会を設定したり、家族も参加できる研修会などを検討していきます。